配信資料に関する技術情報(気象編)第274号

- 異常天候早期警戒情報の配信開始について -

概ね1週先から2週先の1週間を対象として,気温がかなり高いまたはかなり低い。確率が一定程度以上と予測される場合,異常天候早期警戒情報として,その確率情報等を提供する業務を平成20年3月から開始します。

1.配信データと配信頻度

新たな配信データの名称,形式と提供頻度は以下の表のとおりです。

異常天候早期警戒情報文(電文形式データ)につきましては,発表日の5日後から14日後までの間の1週間を対象として,地方予報区平均の7日間平均気温がかなり高いまたはかなり低い確率が30%以上となった場合と,その後その確率が30%未満となった場合に配信します。

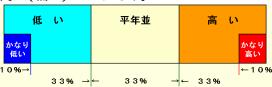
異常天候早期警戒情報資料 (PNG 形式データ) につきましては , 予測される確率によらず毎週火曜日に配信します。

名称	形式	提供頻度
	(既存の提供データとの対応)	
異常天候	電文形式データ	季節予報資料(1か月予報)の配信日当日ま
早期警戒	(気象情報と同様)	たは異常天候早期警戒情報資料の配信日当
情報文		日かその翌日。ただし,気温がかなり高いま
		たはかなり低い確率が 30%以上となった場
		合と , その後その確率が 30%未満となった
		場合のみ。
異常天候	PNG形式データ	火曜日。金曜日については、季節予報資料(1)
早期警戒	(季節予報資料(1か月予報)	か月予報)に替えます。
情報資料	の内容に準ずる)	

2.提供開始時期

提供開始は,平成20年3月21日金曜日からを予定しています。

¹気象庁の解説用階級のひとつで、気候学的出現率が気温の高い(低い)方から 10%の範囲をかなり高い(低い)としています。



3. 異常天候早期警戒情報文

3.1 対象となる地域

季節予報と同様の地方予報区分にて,各地方予報中枢官署が発表する地方気象情報です。詳細は,別紙1のとおりです。

3.2 対象となる期間

情報文の対象となる期間は,発表日の5日後から14日後までです。そのうち,7日間平均気温がかなり高いまたはかなり低い確率が30%以上となる期間を警戒期間として明示します。

3.3 電文形式データの内容

以下のとおり、仮名漢字による情報文です。情報文の例は、別紙2のとおりです。

資料名 : 異常天候早期警戒情報文

データ種類コード : 新ウソウケイ1

データ形式 : 仮名漢字電文 (すべて 2 バイトコード文字)

4. 異常天候早期警戒情報資料

異常天候早期警戒情報資料の内容は以下のとおりです。資料の内容は別紙3を参照してください。

資料名 : 異常天候早期警戒情報資料ヘッダー : 早期警戒情報資料 (1), (2), (3)

データ形式 : PNG 形式

ファイル名 :

Z_C_RJTD_yyyymmdd120000_MET_CHT_JCIfcvx01_JCP2803x2048_image.png Z_C_RJTD_yyyymmdd120000_MET_CHT_JCIfcvx02_JCP2803x2048_image.png Z_C_RJTD_yyyymmdd120000_MET_CHT_JCIfcvx03_JCP2048x2803_image.png (yyymmdd は,配信日前日の西暦年月日を表す。)

異常天候早期警戒情報文を発表する気象官署と担当する予報対象地域名, および予報対象地域に含まれる府県予報区(細分区)

気象官署	予報対象地域名	予報対象地域に含まれる 府県予報区 (細分区)
 札幌管区気象台	北海道地方	北海道
10 死日匹又 3 口	10. 312 273	1.5. 5.—
	北海道日本海側	宗谷地方(宗谷北部),上川地方,留萌地方,石狩地
	 北海道オホーツク	方,後志地方,空知地方,檜山地方 宗谷地方(宗谷南部),網走地方,北見地方,紋別地
	北海連オが一ツグ 海側	赤谷地方(赤谷斛部),榈足地方,北克地方,双列地 方
	/母恩 北海道太平洋側	/
	AU/AE/N I /FINJ	,根室地方
仙台管区気象台	東北地方	青森県,秋田県,岩手県,山形県,宮城県,福島県
	東北日本海側	青森県(津軽),秋田県,山形県,福島県(会津)
	東北太平洋側	青森県(下北,三八上北),岩手県,宮城県,福島県
		(中通り,浜通り)
	東北部	青森県,秋田県,岩手県
	東北南部	山形県,宮城県,福島県
気象庁本庁	関東甲信地方	栃木県,群馬県,埼玉県,茨城県,千葉県,東京都,
クナロサー	= 次+ 4+ →	神奈川県,長野県,山梨県
名古屋地方気象台	東海地方	静岡県,岐阜県,三重県,愛知県
新潟地方気象台	北陸地方	新潟県,富山県,石川県,福井県
大阪管区気象台	近畿地方	京都府,大阪府,兵庫県,奈良県,滋賀県,和歌山県
	近畿日本海側	京都府(北部),兵庫県(北部),滋賀県(北部)
	近畿太平洋側	京都府(南部),兵庫県(南部),滋賀県(南部),奈
		良県,和歌山県,大阪府
広島地方気象台	中国地方	岡山県 , 広島県 , 鳥取県 , 島根県
	山陽	岡山県,広島県
	山陰	鳥取県,島根県
高松地方気象台	四国地方	香川県,愛媛県,徳島県,高知県
福岡管区気象台	九州北部地方(山口 県を含む)	山口県,福岡県,大分県,佐賀県,熊本県,長崎県
鹿児島地方気象台	九州南部・奄美地方	宮崎県,鹿児島県
	九州南部	宮崎県 , 鹿児島県 (薩摩地方 , 大隅地方 , 種子島・屋
		久島地方)
	奄美地方	鹿児島県(奄美地方)
沖縄気象台	沖縄地方	沖縄本島地方,大東島地方,宮古島地方,八重山地方

注:予報対象地域に含まれる府県予報区(細分区)は,北海道地方予報区については一次細分区名 (括弧内は二次細分区名)で表示し,他の地方予報区については府県予報区名(括弧内は一次 細分区名)で表示している。

異常天候早期警戒情報文(名古屋地方気象台発表)の例

(1)かなりの高温に関して,早期に警戒を呼びかける場合の例文 高温に関する異常天候早期警戒情報(東海地方) 平成××年5月25日14時30分 名古屋地方気象台 発表

要早期警戒

警戒期間 6月2日頃からの約1週間

対象地域 東海地方

警戒事項 かなりの高温(7日平均地域平年差+1.3 以上)

確率 30%以上

農作物の管理や健康管理等に注意して下さい。また,今後の気象情報に注意 して下さい。

なお,本情報は5月30日から6月8日までを検討の対象としています。

(2) 気温に関して,早期の警戒を終える場合の例文 気温に関する異常天候早期警戒情報(東海地方) 平成××年5月25日14時30分 名古屋地方気象台 発表

早期警戒事項なし

警戒期間 なし

対象地域 東海地方

警戒事項 なし(7日平均地域平年差+1.3 以上,-1.4 以下)

確率 30%未満

検討対象期間内において,7日間平均気温がかなりの高温またはかなりの低温となる確率は30%未満であり,早期に警戒を要する状況ではありません

なお、本情報は5月30日から6月8日までを検討の対象としています。

異常天候早期警戒情報資料の説明とサンプル

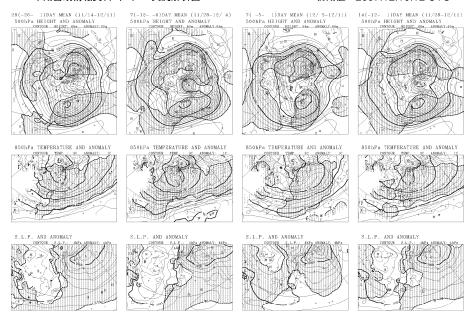
異常天候早期警戒情報資料の説明

25/19/2017 1/30/2017 1/2017			
ヘッダー	内容		
早期警戒情報資料(1)	前4週間,14日前からの1週間,前1週間,前2週間平均の北半球		
	500hPa 面高度 , 日本付近の 850hPa 面気温及び海面更正気圧		
早期警戒情報資料(2)	アンサンブル平均予報に関する,予報1週目,予報2週目の1週		
	間平均の北半球 500hPa 面高度 ,日本付近の 850hPa 面気温及び海		
	面更正気圧の予想図		
	スプレッドに関する,予報1週目,予報2週目の1週間平均の北		
	半球 500hPa 面高度の予想図		
	確率情報に関する,北半球の高偏差確率分布図		
早期警戒情報資料(3)	各地域 850hPa 面気温の時系列図。		
	各種循環指数、北半球域のスプレッド、日本域のスプレッドの時		
	系列図。		
	アンサンブル平均予報に関する , 熱帯域の 200hPa 面速度ポテン		
	シャル時系列図。		

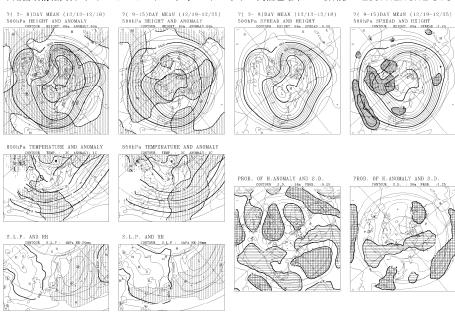
異常天候早期警戒情報資料のサンプル

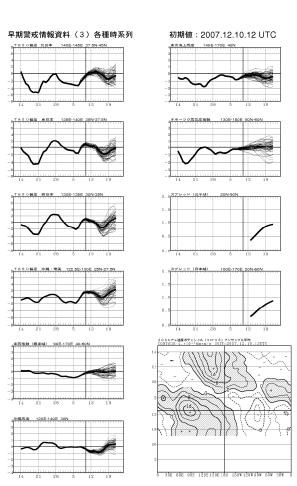
以下に,2007年12月11日火曜日を配信日とするサンプルを示す。資料に示す初期値とは,資料が表す数値予報の初期値の日付を意味し,数値予報の実施の仕組みは季節予報資料(1か月予報)と同じです。

早期警戒情報資料 (1) 実況解析図 初期値:2007.12.10.12 UTC



早期警戒情報資料 (2) アンサンブル平均・スプレッド・高偏差確率 初期値: 2007.12.10.12 UTC





(例文)気温に関する異常天候早期警戒情報(東海地方) 平成××年5月25日14時30分 名古屋地方気象台 発表

早期警戒事項なし

平期言版事項なり 警戒期間 なし 対象地域 東海地方 警戒事項 なし(7日平均地域平年差+1.3 以上,-1.4 以下) 確率 30%未満

検討対象期間内において,7日間平均気温がかなりの高温またはかなりの低温となる確率は30%未満であり,早期に警戒を要する状況ではありません

。 なお,本情報は5月30日から6月8日までを検討の対象としています。

(例文)高温に関する異常天候早期警戒情報(東海地方)平成××年5月25日14時30分 名古屋地方気象台 発表

要早期警戒 警戒期間 6月2日頃からの約1週間 対象地域 東海地方 警戒事項 かなりの高温(7日平均地域平年差+1.3 以上) 確率 30%以上

農作物の管理や健康管理等に注意して下さい。また,今後の気象情報に注意して下さい。 して下さい。 なお,本情報は5月30日から6月8日までを検討の対象としています。